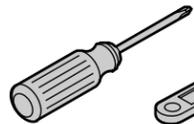


必要工具および現場手配品



プラスドライバー



モンキーレンチ



ウエス

その他：

カッターナイフ、メラミンスポンジ、プライヤー、シールテープ

トラップ

Sトラップ

Pトラップ

※国産のφ32のトラップが接続可能です。

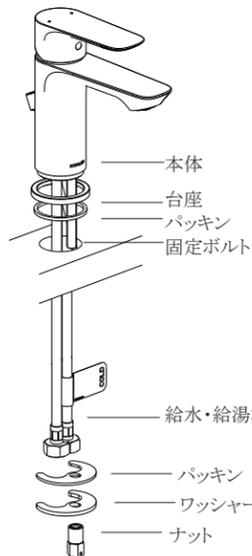
重要事項

裏面の部品図を参照して同梱品を必ず確認してください。

シンク本体の取り付け前に、シンクへの水栓金具の取付をお勧めします。

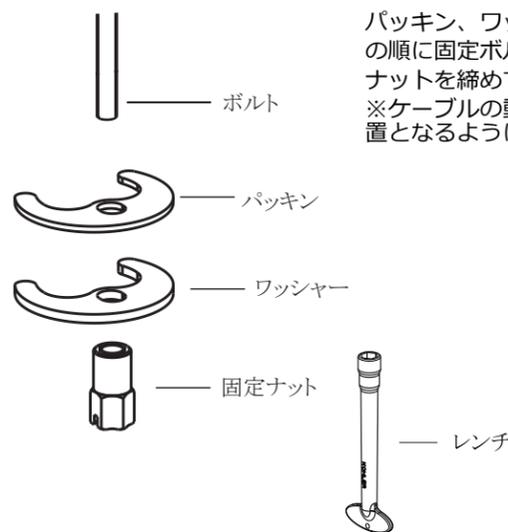
大理石など天然石材製カウンター等は変色等のおそれがありますので石材にあった止水剤をご使用ください。

1 水栓の準備



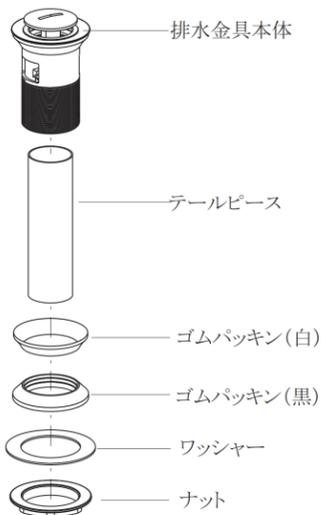
固定ボルトを水栓本体の底に取り付け、パッキンを台座の溝に挿入し、給水給湯ホースに通します。給水給湯ホースを洗面台の取り付け穴に挿入します。

2 水栓の固定



パッキン、ワッシャー、ナットの順に固定ボルトへ入れてレンチの順に固定ボルトへ入れてレンチでナットを締めて固定します。※ケーブルの動作に干渉しない位置となるように注意してください。

3 排水金具の取付 (プッシュ式)

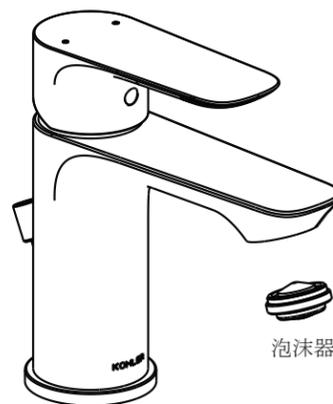


排水金具本体から、ナット、ワッシャー、ゴムパッキン（黒）、テールピースを外します。テールピースのネジ部にシールテープを巻き締め込みます。排水金具本体とゴムパッキン（白）をシンク上部から排水穴に押し入れ、シンク下からゴムパッキン（黒）とワッシャー、ナットを入れ締め込みます。

パッキンを使用しない場合はフランジツバ裏面にシーリング材を施す。

4 給水、給湯、排水の接続

接続前に十分に洗管し、配管内のゴミを吐き出します。



スバウト先端の泡沫器を外します。給水、給湯を接続します。

止水栓を開き、バルブまで水をはります。接続部に水漏れがないか確認します。

ハンドルを開き通水します。水漏れがないか確認します。泡沫器を戻します。

排水栓を閉めて水をため、フランジの止水に漏れがないか確認します。

<お手入れ方法>

- ・コーティングの表面はきれいな柔らかい布で表面全体を拭き乾燥させてください。頑固な汚れの場合は薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き、最後に乾いた柔らかい布で全体を拭き乾燥させてください。
- ・トイレ用の薬剤等、アンモニアや塩素等を含んだ薬品はメッキ表面に損傷を与える可能性があるため、使用しないでください。
- ・KOHLER社製の蛇口や金具には研磨剤入りの洗剤や溶剤を使用しないでください。

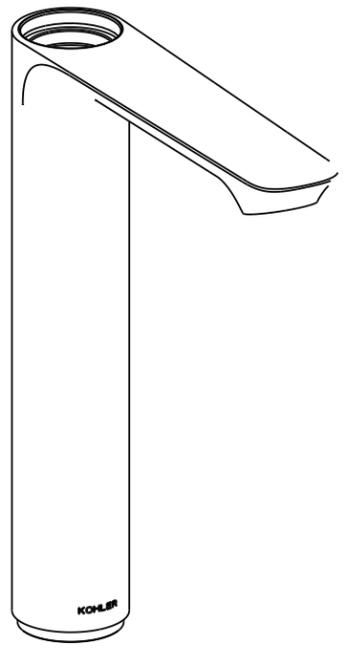
1340862**
1209778**
833438
3008523

1340877
3012353
1310075
1343771
29464

1213964

1340881**
836664

1228834



1102888**
1102889
1102892
1095926*

1146748

